

どうする？ 北海道

どうする？ 中小企業

～人口と物流から北海道の可能性を考える～

2025.2.13(木)

14:00～17:00

大久保記念共育ホール

(札幌市東区北6条東4丁目1-7 デ・アウネさっぽろビル13階 北海道同友会事務局内)

オンライン(Zoom)でも配信
2/7(金)までにお申込み下さい

26年間も人口が減り続け、「2024年問題」がドライバー不足と物流問題を加速させている北海道。事態を打開するカギは、どこにあるのでしょうか？
今回は、人口問題に詳しい札幌市立大学の丸山洋平准教授と、独自の物流網を構築し、道内人口カバー率99・8%のコンビニを展開している(株)セコマの丸谷智保会長を迎え、人口と物流問題から北海道の可能性を考えます。

参加費
無料

人口移動と現代社会の問題
～新しい北海道をどうデザインするか
札幌市立大学 准教授 丸山 洋平 氏

報告 1

<講師プロフィール>

1983年岐阜県生まれ、東京育ち。慶應義塾大学総合政策学部卒業、同大学大学院政策・メディア研究科後期博士課程単位取得退学。博士(学術)。新宿区新宿自治創造研究所非常勤研究員、福井県立大学地域経済研究所特命講師などを経て、2018年より札幌市立大学デザイン学部准教授。24年11月から同大学リベラルアーツセンター長。主な研究領域は地域人口分析、人口移動、家族変動、将来人口・世帯推計。著書に「戦後日本の人口移動と家族変動」、「自然災害と人口」(共著)他。



カギを握る物流体制構築と
“地域残し”への挑戦
株式会社セコマ 代表取締役会長
丸谷 智保 氏

報告 2

<講師プロフィール>

1954年北海道池田町出身。慶應義塾大学法学部を卒業後、株式会社北海道拓殖銀行に入行。ニューヨーク支店や国際金融部門に従事した後、本部営業企画を担当。同行破たん後シティバンクエヌ・エイに転身し、札幌支店開設に携わり初代支店長を経て、営業本部副本部長、顧客・人材開発本部長を歴任。2007年に株式会社セイコーマート(現株式会社セコマ)に入社。同年専務取締役に就任し、取締役副社長・代表取締役社長を経て2020年より現職。北海道経済同友会代表幹事、北海道経済連合会常任理事。



主催 産学官連携支援協議会 (事務局/一般社団法人北海道中小企業家同友会内 担当:小村)

構成機関

北海道経済産業局、北海道、北洋銀行、北海道銀行、しんきん北海道金融センター、東海大学、札幌学院大学、産業技術総合研究所北海道センター、北海道経済連合会、北海科学技術総合振興センター、北海道中小企業総合支援センター、北海道立総合研究機構、北海道発明協会、中小企業基盤整備機構北海道支部、北海道中小企業家同友会、北海道中小企業家同友会産学官連携研究会 (HoPE) (順不同)

申込方法

氏名、企業・所属機関名、役職、メールアドレスを明記のうえ、2/6(木)までに下記申込書またはメールにてお申込み下さい。

お申込み・お問い合わせ

TEL.011-702-3411
FAX.011-702-9573

(メールアドレス)

sangakukan-renkei@hokkaido.doyu.jp

2025産学官金連携セミナー申込書(2/13)

ご来場

zoom

◀希望の参加方法に印をつけてください

氏名		所属	
役職		メールアドレス	

オンラインでの参加にあたって

お申込み頂いたメールアドレス宛に、オンライン参加に必要な情報(参加方法、URL、パスワード等)をお送りしますので、メールアドレスは必ずご記入願います。
※本参加申込書にご記入頂いた個人情報は、本セミナーの実施、運営以外に使用することはありません。